

秋田市エイジフレンドリーシティ市民意識調査（案）

秋田市エイジフレンドリーシティ市民意識調査

皆様には、日頃から秋田市行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、エイジフレンドリーシティ（高齢者にやさしい都市）の取組により、高齢になっても住み慣れた地域で自分らしくいきいきと暮らせるまちづくりを進めるため、各種施策を展開しています。

このたび、令和4年度からの「第3次秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画」を策定するにあたり、これまでの計画の検証を行うため、調査を実施することといたしました。趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、調査は無記名で、統計処理のみに利用し、個人情報の保護には万全を期しておりますので、率直なご意見をお聞かせください。

令和2年9月

秋田市長 穂積 志

◎調査の対象者 秋田市に住所を有する20歳以上のかた

◎対象人数 対象者から無作為に抽出した3,000人のかた

《ご記入にあたってのお願い》

- 1 ご記入にあたっては、できるだけあて名の方がお答えください。ただし健康状態などにより、ご本人以外の方が記入されてもかまいません。ご本人以外の方が記入される場合は、ご本人の立場に立ってお答えください。
- 2 お答えは、質問ごとにあてはまるものを選んで、番号に○をしてください。
- 3 質問中の「その他」を選んだ場合は、（ ）の中へ、できる限り具体的にご記入ください。
- 4 記入された調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和2年10月7日(水)までにご返送ください。

《お問い合わせ先》

担 当：秋田市役所 長寿福祉課 エイジフレンドリーシティ推進担当

住 所：〒010-8560

秋田市山王一丁目1番1号

電 話：018-888-5666

F A X：018-888-5667

E-mail：ro-wflg@city.akita.akita.jp

あなたご自身についてお伺いします。

問1 あなたの性別はどちらですか。次の中から選んで番号に○をつけてください。

- 1 男 2 女

問2 あなたの年齢を、次の中から選んで番号に○をつけてください。

- 1 20～29歳 2 30～39歳 3 40～49歳
 4 50～59歳 5 60～64歳 6 65～69歳
 7 70～74歳 8 75～79歳 9 80～84歳
 10 85歳以上

問3 あなたの家族の構成について、次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 ひとり暮らし（あなたのみ） 2 夫婦ふたり暮らし
 3 親とあなたの二世帯 4 子とあなたの二世帯
 5 三世帯以上 6 その他（ ）

問4 あなたの住んでいる地域を次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

中央地域	東部地域	西部地域	南部地域	北部地域	河辺地域
1 大町	16 東通	36 新屋	42 牛島東	55 寺内	71 岩見三内
2 旭北	17 手形	37 勝平	43 牛島西	56 外旭川	72 和田
3 旭南	18 手形(字)	38 浜田	44 牛島南	57 土崎港中	73 豊島
4 川元	19 手形山	39 豊岩	45 卸町	58 土崎港東	雄和地域
5 川尻	20 泉（JR線	40 下浜	46 大住	59 土崎港西	
6 山王	21 旭川	41 向浜	47 大住南	60 土崎港南	74 川添
7 高陽	22 新藤田		48 仁井田	61 土崎港北	75 種平
8 保戸野	23 濁川		49 御野場	62 土崎港そ	76 戸米川
9 泉（JR線	24 添川		50 御所野	63 将軍野東	77 大正寺
10 千秋	25 山内		51 四ツ小屋	64 将軍野南	
11 中通	26 仁別		52 上北手	65 将軍野そ	
12 南通	27 広面		53 山手台	66 港北	
13 檜山	28 柳田		54 南ヶ丘	67 飯島	
14 茨島	29 横森			68 金足	
15 八橋	30 桜			69 下新城	
	31 桜ガ丘			70 上新城	
	32 桜台				
	33 大平台				
	34 下北手				
	35 太平				

問5 あなたの秋田市での居住年数(通算)を次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 5年未満 2 5年以上10年未満
 3 10年以上20年未満 4 20年以上30年未満
 5 30年以上

障がい者手帳を所持している又は要介護認定を受けてるかたのみ次の問6をお答えください。

問6 次の中から該当するものすべての番号に○をつけ、等級や要介護度等を記入してください。

1 身体障害者手帳（等級 _____ 級）

- ア 視覚 イ 聴覚・平衡機能 ウ 音声・言語・そしゃく機能
エ 肢体不自由 オ 内部障害

2 精神障害者保健福祉手帳（等級 _____ 級）

3 療育手帳（ A ・ B ）

4 要介護認定（要支援 _____ / 要介護度 _____）

問7は、全員お答えください。

問7 あなたは、自分の生活の質をどのように評価しますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 最高に良い 2 とても良い 3 良い 4 あまり良くない 5 良くない

公共交通機関、屋外環境についてお伺いします。

問8 外出の際の主な移動手段は何ですか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 徒歩 2 自転車 3 自家用車・バイク 4 バス 5 電車
6 タクシー 7 その他（ _____ ）

問9 あなたは、過去1年間において市内を移動するときにバス、電車、タクシーを利用したことはありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 ほぼ毎日利用している 2 週に1～2回程度利用している
3 月に1～2回程度利用している 4 年に数回しか利用しない
5 全く利用したことはない

問10 公共交通機関について、あなたが思うことは何ですか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 中心市街地循環バス（ぐるる／100円で乗車）があり便利
2 高齢者コインバス制度（1区間100円で乗車）があり便利
3 福祉タクシーやユニバーサルデザインタクシー^(※1)があり便利
4 低床バス^(※2)があり便利 5 バス停留所(駅)が多くて(近くて)便利
6 路線や本数が多くて便利 7 バス停留所(駅)が少なくて(遠くて)不便
8 路線や本数が少なくて不便 9 その他（ _____ ）

(※1)ユニバーサルデザインタクシーとは、車内空間が広く、乗降口の段差を少なくするなど高齢者や車いす使用者など誰もが利用しやすいタクシーのことです。

(※2)低床バスとは、床面を超低床構造にして乗降ステップをなくし、高齢者や児童にも乗り降りが容易なバスのことです。

住環境についてお伺いします。

※ここでの「住環境」とは、建物およびお住まいの地域の周辺環境を指します。

問14 あなたのお住まいの住宅について、次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1 持家(一戸建て) | 2 持家(集合住宅) |
| 3 官公舎・社宅・寮 | 4 民間賃貸住宅(集合住宅) |
| 5 民間賃貸住宅(一戸建て) | 6 公営住宅(県営・市営住宅など) |
| 7 その他() | |

問15 あなたは、現在お住まいの住環境について、満足していますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 満足 2 やや満足 3 普通 4 やや不満 5 不満

問16 あなたは、ご自宅の大規模なリフォーム(200万円以上)や建て替えをしたことがありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 賃貸又は借家なのでリフォームはしていない
- 2 住宅購入後一度もリフォーム等はしていない。
- 3 約20年前(2000年より前)にリフォーム(又は新築)をした
- 4 15年以内(2010年頃～2001年頃)にリフォーム(又は新築)をした
- 5 10年以内(2015年頃～2011年頃)にリフォーム(又は新築)をした
- 6 5年以内(現在～2016年頃)にリフォーム(又は新築)をした
- 7 その他()

問17 あなたが高齢者となり(現在高齢者の方を含む)、心身の衰えを感じた時、どのような住居に住みたいですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。(すでに住み替え済みの方はどのような住居に住み替えたかをお答えください。)

- 1 現在の住宅にそのまま住み続けることを考えている
- 2 現在の住宅を建替やリフォームなどして住み続けることを考えている
- 3 一般的なサービス付き高齢者住宅、有料老人ホーム(住宅型)、軽費老人ホームB型などの食事や介護等を後から選べる住まいに住み替えることを考えている
- 4 認知症対応グループホーム、有料老人ホーム(介護型)などの食事や介護等が始めから付いた住まいに住み替えることを考えている
- 5 共同居住型賃貸住宅(シェアハウス)等へ住み替えることを考えている
- 6 わからない(特に考えていない)
- 7 その他()

情報の入手についてお伺いします。

問21 あなたは市政に関する情報を主にどこから入手していますか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1 広報紙(広報あきたなど) | 2 市のホームページ |
| 3 テレビやラジオ(市政情報を提供するもの) | 4 新聞 |
| 5 フェイスブックおよびツイッター | 6 チラシやパンフレット |
| 7 家族、友人、近所などの口コミ | 8 市職員 |
| 9 地域での集会や回覧板 | |
| 10 その他 () | |

問22 福祉に関するサービスや相談窓口について、必要な情報を入手しやすいと思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 しやすい | 2 どちらかといえばしやすい |
| 3 どちらともいえない | 4 どちらかといえばしにくい |
| 5 しにくい | |

問23 あなたは、主にどこから福祉サービスや相談窓口に関する情報を入手していますか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 家族や親族 | 2 近所の人 |
| 3 民生児童委員 | 4 社会福祉協議会や町内会 |
| 5 地域包括支援センター | 6 ケアマネージャー |
| 7 行政(広報紙などの紙媒体) | 8 テレビ |
| 9 新聞 | 10 インターネット |
| 11 その他 () | |

医療および介護福祉についてお伺いします。

問24 あなたは、普段生活する中で、医療および福祉サービスについて充実していると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 思う | 2 どちらかといえば思う |
| 3 どちらともいえない | 4 どちらかといえば思わない |
| 5 思わない | |

問25 医療および介護福祉に関する利用状況等について、お伺いします。

(1) あなたの身近に、健康に関することを何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる頼りになる医師(かかりつけ医)がいますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

(2) あなたは、地域包括支援センターを知っていますか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 知っている又は利用したことがある 2 知らない

(3) あなたは、医療機関等で支払う医療費が自己負担限度額を超えたとき、その超えた分が申請することにより支給される「高額療養費制度」や、医療費が高額になりそうとき高額療養費制度の自己負担限度額までの支払いにできる「限度額適用認定証」についてご存じですか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 両方とも知っている又は利用したことがある
2 「高額療養費制度」を知っている又は利用したことがある
3 「限度額適用認定証」を知っている又は利用したことがある
4 両方とも知らない

(4) あなたは、介護サービスを利用した場合に支払う利用者負担が上限額を超えたとき、その超えた分が申請することにより支給される「高額介護（介護予防）サービス費用」や、1年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額が高額となり、上限額を超えたとき、その超えた分が申請することにより支給される「高額医療合算介護サービス費」についてご存じですか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 両方とも知っている又は利用したことがある
2 「高額介護（介護予防）サービス費用」を知っている又は利用したことがある
3 「高額医療合算介護サービス費」を知っている又は利用したことがある
4 両方とも知らない

(5) あなたは、医療および介護の専門職からの病状、検査結果、薬などに関する説明について理解できないことがありますか。最も当てはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 理解できている 2 だいたい理解できている
3 ときどき理解できないことがある 4 理解できないことが多い
5 ほとんど理解できない

(6) あなたは、普段の生活で困ったことがあったとき、どなたに相談しますか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 家族や親族 2 友人や知人 3 近所の人
4 職場の同僚や上司 5 かかりつけ医 6 ケアマネジャー
7 民生委員や児童委員 8 地域包括支援センター
9 インターネットの質問サイト等 10 町内会等の地域の役員や世話役
11 社会福祉法人やNPO等の団体 12 市や社会福祉協議会等の公的相談機関
13 その他（ ）
14 相談できる相手がいない

問33で1を選択したかたのみ問34をお答えください。

問34 参加したことがある活動は何ですか。次の中からあてはまるものすべてを選んで番号に○をつけてください。

- 1 サークル等団体などに所属した趣味、スポーツ活動等
- 2 サークル等団体などには所属せずに行う活動
- 3 生涯学習や自己啓発系の活動(各種講座、資格取得、技能修得など)
- 4 国際交流や国際親善
- 5 お祭りや地域行事
- 6 その他()

問33で2を選択したかたのみ問35、問36をお答えください。

問35 参加しなかった理由は何ですか。次の中からあてはまるものすべてを選んで番号に○をつけてください。

- 1 健康に自信がない
- 2 お金や手間がかかる
- 3 忙しい
- 4 活動場所や開催場所が遠い、不便
- 5 活動についてよく知らない
- 6 必要な技術や経験がない
- 7 気軽に参加しづらい
- 8 興味ある内容がない
- 9 一緒に参加する仲間がいない
- 10 過去に参加したが期待はずれだった
- 11 その他()

問36 今後条件が整えば、個人又は団体等で行うスポーツや生涯学習、地域活動などに参加したいと思いませんか。以下から、1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 参加してみたい
- 2 参加するつもりはない
- 3 わからない

問37は、全員お答えください。

問37 社会活動に参加するために必要な条件は何だと考えますか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 一緒に活動に参加する仲間がいること
- 2 時間に拘束されないこと
- 3 活動場所が身近にあること
- 4 家族の理解があること
- 5 場所や施設が整っていること
- 6 費用負担が少ないこと
- 7 その他()

就労についてお伺いします。

問38 あなたの就労状況について、以下から1つ選んで番号に○を付けてください。

- 1 正規雇用
- 2 非正規雇用(パート、アルバイト、契約社員、派遣社員)
- 3 自営業、農業に従事
- 4 その他()
- 5 働いていない(→ 問40へ)

問48 あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお伺いします。それぞれの項目ごとにあてはまるもの1つ選んで番号に○をつけてください。

	家族にいますか		友人にいますか	
	1 はい	2 いいえ	1 はい	2 いいえ
1. あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人	1 はい	2 いいえ	1 はい	2 いいえ
2. あなたに気を配ったり、思いやったりしてくれる人	1 はい	2 いいえ	1 はい	2 いいえ
3. ちょっとした用事や留守番を頼める人	1 はい	2 いいえ	1 はい	2 いいえ
4. 自分の病気や心身機能の悩みについて相談できる人	1 はい	2 いいえ	1 はい	2 いいえ
5. 病気で数日間寝込んだ時看病や世話をしてくれる人	1 はい	2 いいえ	1 はい	2 いいえ
6. 助言やアドバイスをしてくれる人	1 はい	2 いいえ	1 はい	2 いいえ

問49 あなたは、現在の生活における、経済的自立や健康的自立について、どのように感じていますか。それぞれ1つ選んで番号に○をつけてください。

	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない
1. 収入が減り生活が苦しいと感じる	1	2	3	4	5
2. 収入、貯蓄が減り経済的にゆとりがないと感じる	1	2	3	4	5
3. 家賃等が高く、安心して住み続けられないと感じる	1	2	3	4	5
4. 心身が衰え健康面で不安を感じる	1	2	3	4	5
5. 物忘れが気になり、自律した生活に不安がある	1	2	3	4	5

問50は裏面に続きます 

